

第 1 5 回 通 常 総 会

資 料

2 0 2 6 年 5 月 8 日

霞山会館

一般社団法人東京都金属プレス工業会

第15回通常総会資料

日 時 2026年5月8日(金) 午後3時30分

場 所 霞山会館

次 第 1. 開 会

2. 会長挨拶

3. 議長就任

4. 議事録署名人の選任

5. 議 事

報告事項 2025年度事業報告の件

第1号議案 2025年度貸借対照表・損益計算書承認の件

第2号議案 定款改定の件

6. 閉 会

目次

報告事項 2025年度事業報告の件

1	事業経過報告.....	1
1-1	企業経営の高度化と技術の改善に関する事業.....	1
1-2	安全化、効率化に関する事業	2
1-3	教育と訓練の事業	3
1-4	外国人材の受入に関する事業及びその無料職業紹介事業.....	6
1-5	その他目的達成のために必要な事業.....	7
2	本会運営に関する事業	8
2-1	通常総会の開催.....	8
2-2	理事会の開催	8
2-3	正副会長会の開催	9
2-4	委員会／オール青年部会の開催.....	10
3	令和7年度 中小企業組合等新戦略支援事業に係る特別支援 デジタル技術を活用した販売力強化プロジェクト 「TMSA コネクテッドを基盤とした DX の推進と販売戦略の高度化」	14
4	その他	15
4-1	工業会外事業経過.....	15
	事業経過報告付属明細書.....	18
	第1号議案 2025年度貸借対照表・損益計算書承認の件.....	20
	第2号議案 定款改定の件.....	30

報告事項

2025年度事業報告の件

2025年度事業報告（2025年4月1日～2026年3月31日）

1 事業経過報告

1-1 企業経営の高度化と技術の改善に関する事業

中小製造業を取り巻く課題研究、調査・情報の提供（法令に基づくストレスチェック検査）を実施し、会員企業への啓蒙と理解に努めた。

(1) 事業経過

①販売力強化セミナー

開催日 2025年4月10日（木）、14日（月）

内 容 製造業として販売力を強化するためのポイントについての講座

場 所 オンライン開催

②金属部品原価計算ツールに関する説明会

開催日 2025年4月18日（金）

内 容 現在開発中の金属プレス部品の原価計算・見積支援ソフトウェアの紹介
と参加者からの感想、意見の集約

場 所 オンライン開催

③アイダエンジニアリング(株)工場見学会

開催日 2025年4月25日（金）

見学先 アイダエンジニアリング(株)

参加者 16名

④若手経営者及び後継者向け工場見学会

開催日 2025年12月8日（月）

見学先 (株)ジーテクト 埼玉工場、(株)河村機械工業所 花園工場

参加者 30名

共 催 DX推進委員会、企画交流委員会、オール青年部会

(2) ストレスチェック制度導入サポート事業（ストレスチェック検査）

実施日	実施企業	実施日	実施企業
6月16日（月）	大金工業(株)	10月1日（水）	(株)川崎精工所
9月11日（木）	(株)松本製作所	10月6日（月）	(株)増田製作所
9月15日（月）	(株)ホリコー	10月24日（金）	(株)岡本製作所
9月18日（木）	(株)福田工業		

(3) 情報活動・情報収集及び情報の提供

①公式ホームページ「TMSA コネクテッド」による業界情報の発信

②メールフォームを活用したイベント出欠管理

③ファクシミリ・メール同報送信による諸情報の提供

各種事業の情報、各種開催案内、地区部会・オール青年部会に関する情報

④経営調査等に関する情報の提供

⑤関係官公庁の情報提供

(4) 経営・景況等調査

会員企業を対象に四半期ごとに「経営・景況調査(アンケート調査)」を実施して、それぞれの業界ごとに経営環境・得意先業界の主な動きを把握した。TMSA コネクトにより調査結果を報告した。

調査対象 全会員

調査内容 景況判断、売上動向、利益動向、価格動向、雇用動向、経営上の問題点、休業日実施の有無と回数、発注先の最近の動向

調査時期 四半期ごと

調査方法 Google フォームによるアンケート調査、生成 AI による集計作業支援

1-2 安全化、効率化に関する事業

(1) 安全教育の推進

労働安全衛生法に基づく技能講習及び特別安全教育を行った。

①第1回プレス機械作業主任者技能講習(15時間講習/受講者13人、修了者13人)

開催日 2025年6月4日(水)～5日(木)

講師 中島 次登(職業訓練指導員)

伊藤 強(しのはらプレスサービス(株)点検指導部長)

場所 金属プレス会館

ねらい プレス機械を5台以上保有する事業所では、「プレス機械作業主任者」を配置することが義務付けられている。この資格取得のための講習会。プレス機械・安全装置に関する知識を習得すると共に関係法令についても学ぶ。

「カリキュラム」

- ・労働安全衛生法等関係法令、プレス作業の方法に関する知識
- ・プレス機械、安全装置の保守点検に関する知識
- ・プレス機械、安全装置などの種類・構造及び機能に関する知識

②第1回プレス金型調整特別安全教育(8時間講習/受講者13人)

開催日 2025年7月16日(水)

講師 中島 次登(職業訓練指導員)

場所 金属プレス会館

ねらい 金型及び安全装置の取り付け・取り外し・調整などの作業者に必須の特別教育。労働安全衛生法に基づくプレス金型調整作業の特別安全教育。

「カリキュラム」

- ・関係法令
- ・プレス機械の安全装置、安全囲いに関する知識
- ・プレス機械の作業に関する知識

③第2回プレス金型調整特別安全教育（8時間講習/受講者17人）

開催日 2025年10月22日（水）

講師 中島 次登（職業訓練指導員）

場所 金属プレス会館

④第2回プレス機械作業主任者技能講習（15時間講習/受講者9人、修了者9人）

開催日 2025年11月5日（水）～6日（木）

講師 中島 次登（職業訓練指導員）

伊藤 強（しのはらプレスサービス(株) 点検指導部長）

場所 金属プレス会館

1-3 教育と訓練の事業

都知事認定職業訓練を実施し、従業員の技術・技能と知識向上に努めた。また、技能検定（金属プレス加工技能検定）の受検を推奨し、我が国のものづくりを承継した。

今年度は、金属プレス業界共通の「階層別教育マスタープラン」を策定し、職能評価マップによるスキルの可視化と標準化を実現した。デジタル基盤の拡充として、階層別動画コンテンツの制作や既存リソースの有機的結合を図り、効率的な学習環境を整備。企業管理責任者との連携体制も強化し、自律的な人材育成を支援した。

（1）事業経過

〔TMSA プレスチャンネル〕

教育ポータルサイトには、以下のタイトル・講師陣で、合計220本以上のコンテンツを収録した。

オンデマンド教育ラインナップ

No	分野	タイトル	所属/資格	講師
1	加工技術	プレス加工入門 クランク式機械プレスを考える	塑性加工教育訓練研究所	小渡 邦昭
2	加工技術	せん断加工	元首都大学東京	真鍋 健一
3	加工技術	曲げ加工	元千葉大学	小山 秀夫
4	加工技術	絞り加工と潤滑	元湘南工科大学	片岡 征二
5	加工技術	ドライ加工 無潤滑プレス加工	元湘南工科大学	片岡 征二
6	加工技術	潤滑油の選び方と使い方	元湘南工科大学	片岡 征二
7	加工技術	プレス加工のきそ	塑性加工教育訓練研究所	小渡 邦昭
8	加工技術	プレス加工入門 プレス用語解説	塑性加工教育訓練研究所	小渡 邦昭
9	加工技術	板金加工入門	アマダスクール	
10	加工技術	サーボプレス入門	(株)アマダプレスシステム	
11	加工技術	タンデムライン	アマダスクール	
12	技能検定	金属プレス作業_技能検定対講座 実技ペーパーテスト計画立案	東北職業能力開発大学校	喬橋 憲司
13	技能検定	金属プレス加工技能士養成コース	塩原プレス技術事務所	塩原 清

14	技能検定	金属プレス加工技能士養成コース (プレス技能検定実技)	塑性加工教育訓練研究所	小渡 邦昭
15	技能検定	金型製作実技試験 説明会	塑性加工教育訓練研究所	小渡 邦昭
16	経営塾	経営塾「変化の時代の産業・経済」	電気通信大学	千野 俊猛
17	経営塾	経営塾「トヨタ自動車で体感した 品質と運用保守の重要性」	電気通信大学	瀬川 倉三
18	経営塾	経営塾「私と昭芝製作所のあゆみ」	(株)昭芝製作所	三原 佑介
19	経営塾	経営塾「若手経営者虎の巻」	日進精機(株)	加藤 忠朗
20	資格認定講習	プレス作業主任者能力向上教育	職業訓練指導員	中島 次登
21	資格認定講習	公害防止管理者資格認定講習 公害概論	創価大学	朝賀 広伸
22	資格認定講習	公害防止管理者資格認定講習 騒音概論	愛知工業大学	佐野 泰之
23	資格認定講習	公害防止管理者資格認定講習 騒音特論	東京農業大学	内田 英夫
24	資格認定講習	公害防止管理者資格認定講習 振動特論	日本大学	松田 礼
25	資格認定講習	公害防止管理者資格認定講習 振動概論	山梨大学	北村 敏也
26	自己啓発	仕事の文書がスラスラ書けるようになる 講座	ブックライター	上阪 徹
27	自己啓発	指導員のためのベトナム語		チン
28	自己啓発	指導員のための中国語		ハン
29	自己啓発	実習生のための日本語 (ベトナム編)		チン
30	自己啓発	実習生のための日本語 (中国編)		ハン
31	生産技術	社内で開発出来る AI システム	(一財)先端加工機械技術 振興協会	森 和男
32	特別教育	プレス金型調整特別教育	職業訓練指導員	中島 次登
33	特別教育	アーク溶接特別教育	職業訓練指導員	添田 善信
34	特別教育	研削砥石特別教育	職業訓練指導員	添田 善信
35	販売力強化	目からウロコの BtoB マーケティング	(株)ブレーン	中井 淳夫
36	販売力強化	中小企業における IoT・DX 戦略の進め 方	芝浦工業大学	澤 武一
37	販売力強化	販売力を高める GX～持続可能性社会へ の対応策	(株)ゼロプラス	大場 正樹 尾崎 真生
38	販売力強化	「ものづくり経営会議」前半部 (開会挨拶～基調講演)	中小企業庁	鮫島 大幸
39	販売力強化	「ものづくり経営会議」後半部 (パネルディスカッション)	各地区部会長	
40	販売力強化	受発注業務 DX 研修&実証検証研修	IT コーディ ネーター協会	鈴木 修 野田 和巳
41	販売力強化	BtoB 製造業の企業ブランディング革命	イントリックス(株)	気賀 崇
42	販売力強化	炎上だけじゃない! 企業・団体のための最 新 SNS リスクマネジメント講座	(一社)SNS エキスパート 協会	後藤 真理恵

43	販売力強化	製造業が“明日から広報部を立ち上げる”ための実践型 SNS 活用	大国屋ビジネスコンサルティング(株)	青田 勝秀
44	その他	専門家が考える事業継承の基礎	税理士法人アイユーコンサルティング	出川 裕基
45	その他	経営者が資金繰りから解放される3つのポイント	ファイナンシャルアライアンス(株)	菊地 映太郎
46	その他	ストレスチェックの意義と結果の活用法	中央労働災害防止協会	浜中 啓三
47	その他	公的資金獲得の勘所	東京電機大学	森 和男
48	その他	CVD ダイヤモンド大全とドライ加工	日本工業大学	竹内 貞雄
49	その他	GX(グリーントランスフォーメーション)	芝浦工業大学	相澤 龍彦
50	その他	Fusion360 入門	(株)NC ネットワーク	内原 康雄
51	その他	外国人技能実習生向け	外国人技能実習機構	
52	その他	警察庁 PR 動画	警察庁公安部	
53	その他	NTT セキュリティー	NTT 東日本	向山 明日美
54	その他	IoT/AT、社内で開発出来る AI システム I、II、番外編	(一財)先端加工機械技術振興協会	森 和男
55	その他	リバースエンジニアリング	植田機械(株)	西元 慎祐

教育ポータルサイト管理指標

(2026 年 3 月末現在)

項目	数値
企業管理者登録数	82 社 (全体の 68%)
登録 ID/パスワード登録者数	4,020 人 (全体の 40%)
視聴者数	4,060 人 (全体の 41%)

〔都知事認定職業訓練事業〕

①金属プレス加工技能士養成コース

開催日 2025 年 7 月 2 日 (水) ～3 日 (木) (14 時間講習/受講者 30 人)

講 師 中島 次登 (職業訓練指導員)

会 場 金属プレス会館

ねらい 金属プレス加工技能士 1 級・2 級の資格取得推進

「カリキュラム」

学科試験過去問題の解説、学科試験出題傾向と対策

〔技能検定事業〕

①金属プレス加工技能検定 (前期日程)

受検申請 2025 年 4 月 3 日 (木) ～16 日 (水)

首席検定委員・事務局会議 (東京都職業能力開発協会との試験実施の調整)

2025 年 6 月 3 日 (火) 〔工業教育会館〕

検定委員・補佐員会議

2025 年 6 月 4 日 (水) 〔金属プレス会館〕

試験日程等の確認・準備項目の確認・使用機械装置の仕様確認

実技試験説明会及び実技試験の準備

2025 年 8 月 21 日 (木) 〔職業訓練法人アマダスクール〕

学科試験 2025 年 8 月 24 日 (日) (全国一斉学科試験)

実技試験 第 1 日 2025 年 8 月 21 日 (木)

第 2 日 2025 年 8 月 22 日 (金)

第 3 日 2025 年 8 月 23 日 (土)

第 4 日 2025 年 8 月 26 日 (火)

第 5 日 2025 年 8 月 27 日 (水)

第 6 日 2025 年 8 月 28 日 (木)

会 場 職業訓練法人アマダスクール

合格発表 2025 年 10 月 1 日 (水)

受 検 者 1 級 6 名 / 2 級 15 名

合 格 者 1 級 : 3 名 (合格率 50%)

2 級 : 6 名 (合格率 40%)

②金型製作技能検定 (後期日程)

受検申請 2025 年 10 月 2 日 (木) ~ 15 日 (水)

従来の団体検定から自主検定へ運営方法を変更

本検定制度は、従来、業界団体が一括して運営する「団体検定」として実施してきたが、2025 年度より、各会員企業が主体的に実施する「自主検定」方式へと運営方法を変更することとした。

この変更は、検定制度の柔軟性と実効性を高め、各実施主体の現場ニーズに即した運用を可能とすることを目的とするものである。自主検定への移行にあたっては、従来の検定基準・評価方法を踏襲しつつ、各社が独自に実施計画を策定し、実施報告を業界団体へ提出する体制とする。なお、業界団体は引き続き、検定制度の品質維持・基準管理・情報共有を担い、必要に応じて技術支援・運営助言を行う。

〔日本金属プレス工業協会との連携事業〕

①プレス加工基礎研修講座

開催日 2025 年 9 月 11 日 (木)・18 日 (木) (6 時間講習)

テーマ 『デジタル技術で明日を変える！「現場で使える組込みシステム開発の基礎研修(実習付き)」 初級編』セミナー

会 場 ハイブリッド開催 金属プレス会館 / ZOOM

②プレス加工基礎研修講座

開催日 2025 年 10 月 9 日 (木)・16 日 (木) (6 時間講習)

テーマ 『デジタル技術で明日を変える！「現場で使える組込みシステム開発の基礎研修(実習付き)」 中級編』セミナー

会 場 ハイブリッド開催 機械振興会館 / ZOOM

1-4 外国人材の受入に関する事業及びその無料職業紹介事業

中国及びベトナムから技能実習生を受け入れ、実習実施機関での技能習得を推進した。技能実習の目標である技能検定試験 (基礎級・随時)、技能評価試験 (溶接初級・専門級) の合格を目指し技能の向上を図った。また、特定技能の登録支援機関として、技能実習生

からの円滑な移行を図り、人手不足に直面する会員企業を多角的にバックアップした。

2026年3月31日現在の受入れ人数は6社17人で内訳は以下の通り。(特定技能含み28人)

区 分	在留資格	来日年月日	受入れ数	実習期間
第30期	技能実習生2号	2023.4.6	1社 3人	2023.4.7～2026.4.6
第31期	技能実習生2号	2024.5.21	2社 3人	2024.5.22～2027.5.21
第32期	技能実習生1号	2025.4.17	1社 3人	2025.4.18～2028.4.17
第33期	技能実習生1号	2025.6.24	1社 2人	2025.6.25～2028.6.24
第34期	技能実習生1号	2025.10.7	1社 4人	2025.10.8～2028.10.7
3号実習生	中国実習生	2025.4.24 3号移行	1社 1人	2025.4.24～2027.4.23
3号実習生	ベトナム実習生	2026.3.2 3号移行	1社 1人	2026.3.2～2028.3.1
特定技能	特定技能1号		4社 11人	

1-5 その他目的達成のために必要な事業

地区部会を含む会員交流事業・工場見学会事業を企画立案・実施運営した。会員並びに関連業界・機関との交流推進のため、新年賀詞交歓会・記念講演を開催した。

(1) 事業経過

〔交流事業〕

①4 地区合同全員集会および賛助会員交流会

開催日 2025年9月3日(水) (参加者69名)

場 所 コートヤード・マリオット 銀座東武ホテル

演 目 第1部 賛助会員プレゼン会(10社登壇)

ファシリテーター (株)事業革新パートナーズ 石崎奈保子

第2部 立食パーティ

②会員交流ゴルフ会

開催日 2025年10月10日(金)

場 所 茨城ゴルフ倶楽部

参加者 20名

個人優勝 ファイナンシャルアライアンス(株) 菊地 映太郎

団体優勝 城西地区

準優勝 城南地区

③新年賀詞交歓会

開催日 2026年1月8日(木) (参加者107名)

場 所 コートヤード・マリオット 銀座東武ホテル

講 演 「『無理!』を『楽しい!』に変える“自立・自律型人材育成”の秘訣」

講 師 中野 美加氏(人材開発トレーナー、組織改革コンサルタント)

④地区部会の開催

城東地区部会長 中瀬 勲 河政工業(株) 代表取締役社長

城西地区部会長	岡本 慎一	(株)岡本製作所	代表取締役社長
城南地区部会長	釘井 俊将	昭和鋼機工業(株)	代表取締役社長
城北地区部会長	松本 知之	(株)松本製作所	代表取締役社長

城東地区全員集会 観桜会 ゴルフ会

開催日 2025 年 4 月 3 日 (木) (参加者 7 名)

場 所 千葉カントリークラブ 野田コース

城東地区全員集会 (新年会)

開催日 2026 年 1 月 26 日 (月) (参加者 12 名)

場 所 蔵前 今井

城西地区全員集会 (暑気払い)

開催日 2025 年 8 月 27 日 (水) (参加者 12 名)

場 所 しょうちゃん吉祥寺別邸

城西地区全員集会 (忘年会)

開催日 2025 年 12 月 13 日 (土) (参加者 12 名)

場 所 立川国際カントリークラブ (ゴルフ会) / 立川 シュポール (懇親会)

城南地区全員集会 (忘年会)

開催日 2025 年 12 月 3 日 (水) (参加者 15 名)

場 所 銀座 天厨菜館

城北地区全員集会 (忘年会)

開催日 2025 年 12 月 12 日 (金) (参加者 10 名)

場 所 湯島 伊万里

〔広報事業〕

- ・ TMSA コネクテッド上の「お知らせ」「ニュースを読み解く」「スタッフ BLOG」「グローバルニュース」等の各コンテンツにて情報発信を行った。
- ・ 月刊誌「プレス技術」12 月号、1 月号、2 月号、日刊工業新聞「東京都特集」への広告掲載を行い、本会事業及び委託事業プロジェクトを紹介。新規入会を訴求した。

2 本会運営に関する事業

2-1 通常総会の開催

第 14 回通常総会の開催

開催日 2025 年 5 月 9 日 (金) 〔霞山会館〕

議 題 1 2024 年度事業報告の件

2 2024 年度貸借対照表・損益計算書承認の件

3 任期満了に伴う役員改選の件

2-2 理事会の開催

①第 1 回理事会

開催日 2025 年 4 月 23 日 (水) 〔書面開催〕

議 題 審議事項

- 1 第 14 回通常総会提出議案について
- 2 2025 年度事業実施計画について
- 3 定款第 6 条に基づく会員の入会について
- 4 本会運営に関する事業

②第 2 回理事会

開催日 2025 年 5 月 9 日（金）〔霞山会館〕

議 題 1 会長 1 名、副会長 3 名、専務理事 1 名の選定の件

③第 3 回理事会

開催日 2025 年 10 月 24 日（金）〔金属プレス会館〕

議 題 報告事項

- 1 事業経過報告
- 2 本会運営に関する事業
- 3 令和 7 年度中小企業組合等新戦略支援事業に係る特別支援
デジタル技術を活用した販売力強化プロジェクト
「TMSA コネクテッドを基盤とした DX の推進と販売戦略の高度化」
- 4 その他

審議事項

- 1 定款第 6 条に基づく会員の入会について

④第 4 回理事会

開催日 2026 年 3 月 24 日（火）〔金属プレス会館〕

議 題 報告事項

- 1 事業経過報告
- 2 本会運営に関する事業
- 3 令和 7 年度中小企業組合等新戦略支援事業に係る特別支援
- 4 その他

審議事項

- 1 2026 年度事業計画（案）及び収支予算（案）の承認の件
- 2 定款第 15 条に基づく総会招集の件
- 3 定款第 6 条に基づく会員の入会の件

2－3 正副会長会の開催

①第 1 回拡大正副会長会

開催日 2025 年 5 月 9 日（金）〔霞山会館〕

- 議 題 1 通常総会の対応について
- 2 工業会運営について

②第 2 回正副会長会

開催日 2025 年 6 月 24 日（火）〔ハイブリッド開催 金属プレス会館／ZOOM〕

- 議 題 1 数字で見る工業会史について
- 2 60 年の工業会の歩み

- 3 規定集について
- 4 補正予算について
- 5 素形材産業ビジョンについて

③第3回正副会長会

開催日 2025年7月30日(火) [オンライン開催]

- 議 題1 補正予算の各常設委員会への配分について
- 2 委託事業のプロジェクト進捗、WG参加状況等について
 - 3 4地区合同全員集会および賛助会員交流会の準備状況について

④第4回拡大正副会長会

開催日 2025年9月3日(水) [コートヤード・マリオット 銀座東武ホテル]

- 議 題1 2025年度補正予算について
- 2 委託事業のプロジェクト進捗、WG参加状況等について
 - 3 4地区合同全員集会および賛助会員交流会対応について
 - 4 取引適正化 実態調査のためのアンケート実施について
 - 5 次年度委託事業(案)「価格転嫁対策」支援について

⑤第5回正副会長会

開催日 2025年10月15日(水) [オンライン開催]

- 議 題1 第3回理事会対応について
- 2 今後の工業会イベントについて
 - 3 適正取引推進のためのアンケート途中集計報告について

⑥第6回正副会長会

開催日 2026年1月8日(木) [銀座東武ホテル]

- 議 題1 新年賀詞交歓会の対応について
- 2 今後の予定について

⑦第7回正副会長会

開催日 2026年3月17日(火) [ハイブリッド開催 金属プレス会館／ZOOM]

- 議 題1 今期決算見込み、2026年度収支予算(案)について
- 2 理事会対応について
 - 3 その他

2-4 委員会／オール青年部会の開催

(1) 合同委員会

①第1回合同委員会

開催日 2025年6月5日(木) [ハイブリッド開催 金属プレス会館／ZOOM]

- 議 題1 委嘱状授与
- 2 今年度の各委員会の年度方針について
 - 3 令和7年度 中小企業組合等新戦略支援事業に係る特別支援について
 - 4 委員会ごとに第1回委員会を開催

(2) 取引適正化委員会

委員長	橋本 靖久	橋本精密工業(株)	代表取締役社長
委員	伊藤 直人	(株)タカイ	取締役副社長
委員	石崎奈保子	(株)事業革新パートナーズ	マネージャー
委員	菅谷 正光	(株)増田製作所	取締役
委員	平田眞由美	大金工業(株)	代表取締役社長
委員	東村 雅之	UEL(株)	チーフプロセスアーキテクト
委員	福田 吉隆	(株)福田工業	代表取締役
委員	山本 栄悟	(株)山本工場	代表取締役社長
補佐	増田 靖治	(株)増田製作所	代表取締役社長

①第2回取引適正化委員会

開催日 2025年8月6日(水) [ハイブリッド開催 金属プレス会館/ZOOM]
議題1 東京都委託事業について
2 事業計画について

②第3回取引適正化委員会

開催日 2025年10月17日(金) [ハイブリッド開催 金属プレス会館/ZOOM]
議題1 「適正取引推進」に関するアンケート調査集計結果の報告
2 今年度の事業計画(金型保管適正化、労務費・エネルギーコスト転嫁の推進)、成果物の定義について

③第4回拡大取引適正化委員会

開催日 2025年12月11日(木) [ハイブリッド開催 金属プレス会館/ZOOM]
議題1 経産省・中企庁・公取委共催オンラインセミナー「2026年1月施行！
～下請法は取適法へ～改正ポイント説明会」についての意見交換
2 委員会の成果物について
3 法改正前後のロードマップについて
4 適正化アンケートの集計結果について

④第5回拡大取引適正化委員会

開催日 2026年2月12日(木) [ハイブリッド開催 金属プレス会館/ZOOM]
議題1 基調講話 日本商工会議所 中小企業振興部 主任調査役 大峰 吉史氏
・取引適正化をめぐる現在の状況について
・パートナーシップ宣言参画への呼びかけ
・価格転嫁交渉にあたって
2 取適法に準拠した契約書の追加条文について
3 「取適法」対応契約書見直しチェック項目について 石崎委員
4 既存契約書を電子契約書に置き換えるためのチェックリストについて
5 その他、質疑応答

(3) 企画交流委員会

委員長 釘井 俊将 昭和鋼機工業(株) 代表取締役社長

委 員	伊藤 功	(株)プロキオン	代表取締役会長
委 員	菅沼 辰也	(株)マルヤス電機	専務取締役
委 員	中瀬 勲	河政工業(株)	代表取締役社長
委 員	古木 孝典	(株)スガヌマ	代表取締役社長
委 員	松本 知之	(株)松本製作所	代表取締役社長
委 員	宮田 敬之	日本フォーミング(株)	代表取締役社長
補 佐	内田健一郎	(株)内田製作所	代表取締役社長

①第2回企画交流委員会

開催日 2025年7月1日(火) [ハイブリッド開催 金属プレス会館/ZOOM]

議 題1 事業計画について

2 4地区合同全員集会の会場選定について

②第3回企画交流委員会

開催日 2025年7月11日(金) [オンライン開催 ZOOM]

議 題1 4地区合同全員集会の会場決定

2 企画(賛助会員プレゼン会)について

③第4回企画交流委員会

開催日 2025年8月19日(火) [オンライン開催 ZOOM]

議 題1 4地区合同全員集会对応について

2 当日の役割分担について

④第5回企画交流委員会

開催日 2025年10月24日(金) [ハイブリッド開催 金属プレス会館/ZOOM]

議 題1 新年賀詞交歓会について

2 その他

⑤第6回企画交流委員会

開催日 2025年11月21日(金) [オンライン開催]

議 題1 新年賀詞交歓会について

- ・記念講演会の講演者の決定の件
- ・役割分担の確認

2 その他

(4) DX推進委員会

委 員 長	田中 健裕	タイムック(株)	代表取締役社長
委 員	内原 康雄	(株)NCネットワーク	代表取締役社長
委 員	岡本 洋人	(株)クラフテックオカモト	取締役
委 員	加藤 忠郎	日進精機(株)	取締役相談役
委 員	高橋 利紀	(株)増田製作所	取締役 営業・技術統括部長
委 員	林 英夫	武州工業(株)	相談役
補 佐	堀 隆一	(株)ホリコー	代表取締役社長

①第2回DX推進委員会

開催日 2025年8月25日(月)〔ハイブリッド開催 金属プレス会館／ZOOM〕

議題1 今年度の事業計画について

2 その他、工場見学について

②第3回DX推進委員会

開催日 2025年12月9日(火)〔ハイブリッド開催 金属プレス会館／ZOOM〕

議題1 各社のDX研修、DX認定申請状況について

2 その他

(5) 教育・訓練委員会

委員長 岡本 慎一 (株)岡本製作所 代表取締役社長

専門委員 小渡 邦昭 塑性加工教育訓練研究所 代表

専門委員 片岡 征二 元湘南工科大学

委員 石澤 一也 (株)ソディック 東日本営業部 副部長

委員 内田 知秀 (株)一戸 取締役

委員 大貫 啓人 (株)大貫工業所 代表取締役社長

委員 金井 淳一 (株)ハネダユニテック 取締役

委員 國分 秀俊 国分プレス工業(株) 代表取締役社長

委員 佐藤 圭介 (株)ピクレスト 代表取締役社長

委員 豊岡 勉 (有)豊岡製作所 代表取締役社長

委員 中村 新一 新栄ホールディングス(株) 代表取締役社長

補佐 高橋 恭久 (株)タカハシテクノ 代表取締役社長

①第2回教育・訓練委員会

開催日 2025年7月29日(火)〔ハイブリッド開催 金属プレス会館／ZOOM〕

議題1 「階層別教育マスタープラン」の構築と実行プロジェクト概要説明

2 今年度の事業計画について

3 その他

②第3回教育・訓練委員会

開催日 2025年11月19日(水)〔ハイブリッド開催 金属プレス会館／ZOOM〕

議題1 「階層別教育マスタープラン」の構築と実行プロジェクトの進捗報告

2 教育ポータルコンテンツ棚卸実施について

3 その他

(6) オール青年部会

部会長 坂本太士郎 (株)坂本製作所 代表取締役

副部長 柏村 浩介 富士工業(株) 代表取締役社長

会員 池田 剛一 (株)池田製作所 代表取締役社長

会員 石崎奈保子 (株)事業革新パートナーズ マネージャー

会員 石井 諭 (株)パワー精密 取締役工場長(愛知工場)

会員 伊藤 直人 (株)タカイ 取締役副社長

会員 内田 知秀 (株)一戸 取締役

会	員	大槻 圭佑	(株)大槻商店	代表取締役社長
会	員	岡本 洋人	(株)クラフテックオカモト	取締役
会	員	河村 護	(株)河村機械工業所	代表取締役
会	員	釘井 俊将	昭和鋼機工業(株)	代表取締役社長
会	員	坂本 留実	(株)キョーワハーツ	取締役
会	員	佐藤 圭介	(株)ピクレスタ	代表取締役社長
会	員	嶋村 賢	島村金属工業(株)	専務取締役
会	員	菅沼 辰也	(株)マルヤス電機	専務取締役
会	員	鈴木 祥弘	橋本精密工業(株)	取締役日本事業部長
会	員	田中 健裕	タイメック(株)	代表取締役社長
会	員	田中 博基	(株)田中金属	取締役
会	員	中村 新一	新栄ホールディングス(株)	代表取締役社長
会	員	西山 晋平	西山鋼業(株)	代表取締役社長
会	員	古木 孝典	(株)スガヌマ	代表取締役
会	員	松本 知之	(株)松本製作所	代表取締役社長
会	員	松田 将明	(株)松田工業所	専務取締役
会	員	山本 栄悟	(株)山本工場	代表取締役

①オール青年部会第1回ミーティング

開催日 2025年9月26日(金)

内 容 今年度活動計画について意見交換

会 場 厨(KURIYA)

参 加 8名

②組合まつりへの出展

開催日 2025年10月29日(水)～30日(木)

会 場 東京国際フォーラム ホールE

参 加 7名

内 容 TMSA公式展示会ガイドブック200部を配布し、本会事業と会員企業を紹介。
パネル展示を通じて他団体との連携を図るとともに、新規入会をPRした。

3 令和7年度 中小企業組合等新戦略支援事業に係る特別支援

デジタル技術を活用した販売力強化プロジェクト

「TMSA コネクテッドを基盤とした DX の推進と販売戦略の高度化」

2022年6月に中小企業新戦略支援事業(団体向け)に係る特別支援「デジタル技術活用における業界活性化プロジェクト」がスタートし、デジタル技術を活用したDXに積極的に取り組んできた。その一環として、ものづくりポータルサイト「TMSA コネクテッド」の創設をはじめ、教育ポータル、型管理ポータル、グローバルポータルなど、多岐にわたる新たな取り組みを展開した。今年度は、TMSA コネクテッドを基盤としたデジタル技術のさらなる活用を推進し、会員企業が持続的に販売力を強化できる環境を構築することを目指した。DXを活用し、効果的なマーケティング支援やデータ活用の仕組みを整えるこ

とで、会員企業の経営基盤を強化した。

〔プロジェクト内容〕

1. TMSA コネクテッドの拡充（エミダス連携）による販売力強化
TMSA コネクテッドを製造業受発注プラットフォーム「EMIDAS」と連携させ、情報拡充と商機の拡大を図った。
2. DX を活用した生産性向上と現場改善による販売力強化
デジタル技術に関する研修及び実務支援を通じて、会員企業の販売力向上と業務効率化を図ることを目的として実施。EDI 連携、DX 研修（座学・認定取得支援）、ビジネスゲーム研修を行った。
3. デジタル技術を活用した企業ブランディングの強化
 - ・ SNS ツールである「TikTok」をはじめ、「YouTube」や「Instagram」などで広く活用されている“ショート動画”の訴求力に着目し、会員企業の情報発信ツールとして導入支援した。
 - ・ 海外展示会を通じて本会会員を紹介する魅力的なコンテンツを海外企業に発信することで、海外市場における TMSA 会員のブランディングの実証を目指した。
4. グローバルチャンネルを基盤とした販売力強化支援
海外特派員ネットワークと SNS を活用した「グローバルチャンネル」を構築し、政治・経済・産業・技術・文化・地政学リスクなどの多面的な情報を記事や動画で継続的に発信した。
5. TMSA プレスチャンネル「階層別教育マスタープラン」の構築と実行
 - ・ 目的別に整理した「教育設計図」と、キャリア段階に応じた「階層別教育」を統合し、本会の標準的教育モデルである「階層別教育マスタープラン」を構築した。
 - ・ ホームページの最適化や SEO 対策を講じて、各種コンテンツやサービスの認知度向上、ページ来訪者の増加を図った。

4 その他

4-1 工業会外事業経過

(1) 事業経過

① インターモールド・金型展・プレス加工技術展

開催日 2025 年 4 月 16 日（水）～18 日（金）

場 所 東京ビックサイト

② 一般社団法人日本金属プレス工業協会「通常総会」

開催日 2025 年 5 月 27 日（火）

場 所 機械振興会館

③ 日本ドライ加工振興会「総会」

開催日 2025 年 6 月 6 日（金）

場 所 金属プレス会館

議 題 2024 年度事業経過報告並びに決算報告
2025 年度事業計画(案)並びに予算(案)の承認

④神奈川県金属プレス工業会「総会」

開催日 2025 年 6 月 11 日 (水)

場 所 新横浜グレイスホテル

⑤登録教習機関監査

実施日 2025 年 7 月 11 日 (金)

場 所 金属プレス会館

⑥2025 年度後期技能検定実施説明会

開催日 2025 年 9 月 1 日 (月)

場 所 東京都立城東職業開発センター

⑦登録講習機関連絡会議

開催日 2025 年 9 月 4 日 (木)

場 所 九段第 3 合同庁舎

⑧外国人技能実習機構業務・経理監査

実施日 2025 年 9 月 19 日 (金)

場 所 金属プレス会館

⑨認定職業訓練実施状況調査

開催日 2025 年 11 月 5 日 (水)

場 所 金属プレス会館

内 容 東京都立城東職業能力開発センターによる都知事認定職業訓練講習（技能講習コース、技能士養成コース）の監査。

⑩下請取引適正化推進員協議会（東京都産業労働局）

開催日 2025 年 11 月 5 日 (水)

場 所 東京都庁内会議室

- 内 容
- 1 下請取引に関する都の施策について
 - 2 下請センター東京の紛争処理状況、企業巡回・普及啓発等について
 - 3 情報交換（各業界における取引の現状について）

⑪東京都商工部 団体情報連絡会

開催日 2025 年 11 月 14 日 (金)

場 所 オンライン

内 容 基調講演「インフレ時代における価格交渉術」
(株)ゼロプラス 代表取締役 大場 正樹氏

⑫(一社)国際連携推進協議会 第 8 回定例総会

開催日 2025 年 11 月 20 日 (木)

場 所 KKR ホテル東京 11 階 孔雀の間

⑬日本ドライ加工振興会「秋季研究会」

開催日 2025 年 11 月 21 日 (金)

場 所 金属プレス会館

⑭東京都中小企業団体中央会 新年賀詞交歓会

開催日 2026 年 1 月 8 日 (木)

場 所 明治記念館

⑮(一社)日本金属プレス工業協会 新春講演会・賀詞交歓会

開催日 2026 年 1 月 9 日 (金)

場 所 機械振興会館(講演会)／ザ プレイス オブ トウキョウ (パーティ)

⑯愛知県金属プレス工業会創立 60 周年記念事業

開催日 2026 年 1 月 28 日 (水)

場 所 第一ホテル錦

⑰神奈川県金属プレス工業会 賀詞交歓会

開催日 2026 年 2 月 4 日 (水)

場 所 新横浜グレイスホテル

⑱つなぐ IT コンソーシアム 令和 7 年度 Web カンファレンス

開催日 2026 年 2 月 17 日 (火)

場 所 WEB 開催

内 容 特別講演「「TMSA コネクテッド」を基盤とした DX の推進」

当会専務理事 貫井 洋一郎

⑲2026 年度前期技能検定実施説明会

開催日 2026 年 3 月 2 日 (月)

場 所 東京しごとセンター

⑲日本金属プレス工業協会 ティア懇談会

開催日 2026 年 3 月 10 日 (火)

場 所 TKP 東京駅カンファレンスセンター

⑳UEL(株) 型管理の適正化セミナー

開催日 2026 年 3 月 13 日 (金)

場 所 WEB 開催

内 容 講演「東京都金属プレス工業会の型管理 適正化の取り組み」

当会専務理事 貫井 洋一郎

[2025 年度在籍会員数]

会員の種類		期 首	期 末	増	減
正 会 員	城東地区	37	36	0	1
	城西地区	32	31	0	1
	城南地区	37	39	3	1
	城北地区	17	18	1	0
	計	123	124	4	3
賛助会員		30	34	4	0
合 計		153	158	8	3

事業経過報告附属明細書

2025年度行事経過(2025年4月1日～2026年3月31日)

月 日	行 事	概 要	会 場
2025年			
4月3日	城東地区全員集会 観桜会（ゴルフ）	会員交流	千葉CC野田コース
4月3日	前期技能検定受検申請受付	東京都職業能力開発協会と技能検定試験協力協定書を締結し、受検申請の受付業務などを行う。（～16日）	本会事務局
4月16日	インターモールド・金型展・プレス加工技術展	～18日（3日間）	東京ビッグサイト
4月18日	金属部品原価計算ツールに関する説明会	AIを利用した金属プレス部品の見積支援システムについて	WEB開催
4月21日	監事監査	理事の職務執行、事業報告並びに計算書類に対する監査	本会事務局
4月23日	第1回理事会（書面）	第14回通常総会提出議案などの審議	本会事務局
4月25日	若手経営者及び後継者向け工場見学会	主催：経営企画委員会	アイダエンジニアリング(株)
5月9日	第1回拡大正副会長会	新旧執行部出席、総会対応について	霞山会館
5月9日	第14回通常総会	2024年度事業報告・収支決算報告、退任理事及び理事推薦の件	霞山会館
5月9日	第2回理事会	会長1名、副会長3名、専務理事1名の選定の件	霞山会館
5月22日	中小企業組合等新戦略支援事業に係る特別支援面接	デジタル技術を活用した販売力強化プロジェクト	東京都中小企業団体中央会
5月27日	日本金属プレス工業協会「通常総会」	2024年度事業報告・収支決算報告、2025年度事業計画及び予算	機械振興会館
6月3日	前期技能検定首席検定委員・事務局会議	東京都職業能力開発協会との試験実施の調整	工業教育会館
6月4日	前期技能検定委員・補佐員会議	実施運営に関する水準調整	金属プレス会館
6月4日	第1回プレス機械作業主任者技能講習①	講師：中島 次登（職業訓練指導員）	金属プレス会館
6月5日	第1回プレス機械作業主任者技能講習②	講師：伊藤 強（しのはらプレスサービス(株)）	金属プレス会館
6月5日	第1回合同委員会	委嘱状授与、各委員会の年間活動方針の策定	金属プレス会館／WEB開催
6月6日	日本ドライ加工振興会「総会」	2024年度 事業報告・決算報告/2025年度 事業計画・収支予算案	金属プレス会館
6月11日	神奈川県金属プレス工業会「総会」	2024年度事業報告・収支決算報告、2025年度事業実施計画	新横浜グレイスホテル
6月24日	第2回正副会長会	数字で見る工業会史、補正予算について等	金属プレス会館／WEB開催
6月28日	執行部懇親ゴルフ大会	執行部交流	大利根CC
7月1日	第2回企画交流委員会	4 地区合同全員集会の会場選定について	金属プレス会館／WEB開催
7月2日	金属プレス加工技能士養成コース	講師：中島 次登（職業訓練指導員）（～3日）	金属プレス会館
7月11日	登録教習機関監査	労働安全衛生法および関連法令・業務規程の遵守指導	金属プレス会館
7月11日	第3回企画交流委員会	4 地区合同全員集会の会場決定	WEB開催
7月16日	第1回プレス金型調整特別安全教育	講師：中島 次登（職業訓練指導員）	金属プレス会館
7月29日	第2回教育・訓練委員会	「階層別教育マスタープラン」プロジェクト概要説明	金属プレス会館／WEB開催
7月30日	第3回正副会長会	補正予算の各常設委員会への配分について等	WEB開催
8月6日	第2回取引適正化委員会	東京都委託事業について	金属プレス会館／WEB開催
8月18日	外部監査人による監査	技能実習生受け入れ事業の監査(特定行政書士 須藤先生)	本会事務局
8月19日	第4回企画交流委員会	4 地区合同全員集会役割分担について	WEB開催
8月21日	技能検定 実技試験説明会・準備	使用機械の操作説明と試験要領の確認	職業訓練法人アマダスクール
8月21日	前期技能検定実技試験	～28日（計6日間） 受検者 1級6名／2級15名	職業訓練法人アマダスクール
8月24日	前期技能検定 学科試験	全国一斉実施	大正大学
8月25日	第2回DX推進委員会	委託事業及び工場見学会について	金属プレス会館／WEB開催
8月27日	城西地区全員集会（暑気払い）	会員交流	しょうちゃん吉祥寺別邸
9月1日	2025年度後期技能検定実施説明会	令和7年度後期技能検定の受検申請について	都立城東職業能力開発センター
9月3日	第4回拡大正副会長会	委託事業および常設委員会との連携について	銀座東武ホテル
9月3日	4地区合同全員集会・賛助会員交流会	賛助会員プレゼン会（10社登壇）	銀座東武ホテル
9月4日	登録講習機関連絡会議	登録教習機関と行政との情報交換	九段第3合同庁舎
9月15日	委託事業グローバルポータル・ベトナムミッション	～21日（7日間） FBCアセアン2025への参加、工場見学	ベトナム(ハノイ)
9月18日	組込システム開発基礎研修（初級編2日目）	日金協連携事業（初級編1日目：11日WEB開催）	金属プレス会館／WEB開催
9月19日	外国人技能実習機構による 監理団体業務・経理監査	技能実習監理団体の業務経過・内容・経理の監査	本会事務局
9月26日	オール青年部会 第1回ミーティング	工場見学会等、活動計画について	神保町 厨(KURIYA)
10月1日	技能検定（前期）合格発表	合格者 1級：3名（合格率50%）、2級：6名（合格率40%）	「TOKYOはたらくネット」HP
10月2日	金型製作技能検定（後期）受検申請	～15日 従来の団体検定から自主検定へ運営方法を変更	本会事務局
10月9日	組込システム開発基礎研修（中級編）	日金協連携事業（16日・2日間）	機械振興会館／WEB開催
10月10日	会員交流ゴルフ会	個人優勝：菊地 映太郎／団体優勝：城北連合	茨城ゴルフ倶楽部

事業経過報告附属明細書

月 日	行 事	概 要	会 場
10月15日	第5回正副会長会	第3回理事会対応について	WEB開催
10月17日	第3回取引適正化委員会	「適正取引推進」に関するアンケート調査集計結果の報告	金属プレス会館／WEB開催
10月22日	第2回プレス金型調整特別安全教育	講師：中島 次登（職業訓練指導員）	金属プレス会館
10月24日	第5回企画交流委員会	新年賀詞交歓会について	金属プレス会館／WEB開催
10月24日	第3回理事会	事業経過報告、本会運営に関する事業、委託事業報告等	金属プレス会館
10月29日	組合まつり（東京都中小企業団体中央会主催展示会）	TMSA公式展示会ガイドブックの配布 ～30日(2日間)	東京国際フォーラム
11月5日	認定職業訓練実施状況調査（監査）	職業能力開発促進法に基づく認定職業訓練の実施状況の調査	本会事務局
11月5日	下請取引適正化推進員協議会（東京都産業労働局）	業界団体との意見交換	東京都庁内会議室
11月5日	第2回 プレス機械作業主任者技能講習①	講師：中島 次登（職業訓練指導員）	金属プレス会館
11月6日	第2回 プレス機械作業主任者技能講習②	講師：伊藤 強（しのはらプレスサービス㈱）	金属プレス会館
11月13日	外部監査人による監査	技能実習生受け入れ事業の監査(特定行政書士 須藤先生)	本会事務局
11月14日	東京都商工部 団体情報連絡会	基調講演「インフレ時代における価格交渉術」	WEB開催
11月19日	第3回教育・訓練委員会	教育ポータルコンテンツ棚卸実施	金属プレス会館／WEB開催
11月20日	(一社)国際連携推進協議会 第8回定例総会	基調講演「育成就労制度の概要と対象分野の検討状況について」	KKRホテル東京
11月21日	第6回企画交流委員会	新年賀詞交歓会役割分担について	WEB開催
11月21日	日本ドライ加工振興会 秋季研究会	(地独) 東京都立産業技術研究センター 講演	金属プレス会館／WEB開催
12月3日	城南地区全員集会（忘年会）	会員交流	銀座 天厨菜館
12月8日	若手経営者・後継者向け工場見学会	経営企画委員会、企画交流委員会、オール青年部会共催	㈱ジーテクト ㈱河村機械工業所
12月9日	第3回DX推進委員会	各社のDX研修、DX認定申請状況について	金属プレス会館／WEB開催
12月11日	第4回拡大取引適正化委員会	取適法オンラインセミナーに関する意見交換、成果物について	金属プレス会館／WEB開催
12月12日	城北地区全員集会（忘年会）	会員交流	湯島 伊万里
12月13日	城西地区全員集会（ゴルフ・忘年会）	会員交流	立川国際CC／シュボール
2026年			
1月8日	東京都中小企業団体中央会 新年賀詞交歓会		明治記念館
1月8日	第6回正副会長会	賀詞交歓会対応について	銀座東武ホテル
1月8日	新年賀詞交歓会	講演：「『無理！』を『楽しい！』に変える“自立・自律型人材育成”の秘訣」 講師：中野 美加（人材開発トレーナー/組織改革コンサルタント）	銀座東武ホテル
1月9日	日本金属プレス工業協会 新年賀詞交歓会	講演：「日本再生戦略」 講師：井水 治博(日刊工業新聞社 相談役)	機械振興会館
1月26日	城東地区全員集会（新年会）	会員交流	蔵前 今井
1月28日	愛知県金属プレス工業会 創立60周年記念事業		第一ホテル錦
2月4日	神奈川県金属プレス工業会 新年賀詞交歓会	情報交換	新横浜グレイスホテル
2月5日	外部監査人による監査	技能実習生受け入れ事業の監査(特定行政書士 須藤先生)	本会事務局
2月12日	第5回拡大取引適正化委員会	日本商工会議所担当者講演、取適法準拠の契約書追加条項	金属プレス会館／WEB開催
2月17日	つながITコンソーシアム事務局主催 令和7年度Webカンファレンス	特別講演：公式ポータルサイト「TMSAコネクテッド」を基盤としたDXの推進（講演者：貫井 洋一郎）	WEB開催
3月2日	2026年度前期技能検定実施説明会	令和8年度前期技能検定の受検申請について	東京しごとセンター
3月10日	日本金属プレス工業協会 ティア懇談会	経産省政策講話、ティア毎の懇談	TKP東京駅
3月13日	型管理の適正化セミナー（UEL㈱主催）	東京都金属プレス工業会の型管理 適正化の取り組み	WEB開催
3月13日	委託事業実施報告書提出	委託事業実施報告書、ツールブック、委託完了届等を提出	東京都中小企業団体中央会
3月17日	第7回正副会長会	第4回理事会について	金属プレス会館／WEB開催
3月17日	委託事業完了報告会	2025年度の5つのプロジェクトについて総括	金属プレス会館
3月24日	第4回理事会	事業経過報告、本会運営に関する事業、委託事業報告等	金属プレス会館
3月27日	交流委員会 親睦ゴルフ会	委員交流	龍ヶ崎CC

第1号議案 2025年度貸借対照表・損益計算書承認の件

貸借対照表

2026年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減 (当年度－前年度)
I 資 産 の 部			
1. 流 動 資 産			
現 金 預 金	64,764,373	68,163,039	△ 3,398,666
未 収 会 費	21,000	0	21,000
未 収 金	0	0	0
仮 払 金	220,360	112,860	107,500
流 動 資 産 合 計	65,005,733	68,275,899	△ 3,270,166
2. 固 定 資 産			
特 定 資 産			
退 職 給 付 引 当 資 産	7,000,000	6,100,000	900,000
将 来 事 業 積 立 資 産	30,000,000	30,000,000	0
周 年 事 業 積 立 資 産	10,000,000	6,000,000	4,000,000
特 定 資 産 合 計	47,000,000	42,100,000	4,900,000
その他固定資産			
電 話 加 入 権	6,000	6,000	0
什 器 備 品	0	0	0
金 型	0	0	0
そ の 他 固 定 資 産 合 計	6,000	6,000	0
固 定 資 産 合 計	47,006,000	42,106,000	4,900,000
資 産 合 計	112,011,733	110,381,899	1,629,834
II 負 債 の 部			
1. 流 動 負 債			
預 り 金	846,352	846,775	△ 423
前 受 会 費	57,000	57,000	0
未 払 法 人 税 等	70,000	70,000	0
未 払 金	604,850	420,163	184,687
流 動 負 債 合 計	1,578,202	1,393,938	184,264
2. 固 定 負 債			
退 職 給 付 引 当 金	7,000,000	6,100,000	900,000
固 定 負 債 合 計	7,000,000	6,100,000	900,000
負 債 合 計	8,578,202	7,493,938	1,084,264
III 正 味 財 産 の 部			
1. 一 般 正 味 財 産	103,433,531	102,887,961	545,570
(うち特定資産への充当額)	(40,000,000)	(36,000,000)	(4,000,000)
正 味 財 産 合 計	103,433,531	102,887,961	545,570
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	112,011,733	110,381,899	1,629,834

貸借対照表内訳表

2026年3月31日現在

(単位:円)

科目	工業会会計	その他事業			内部取引消去	合計 (工業会会計+その他事業 小計+内部取引消去)
		技能実習生 受入事業 (特定技能含む)	ストレスチェック制度 導入サポート事業	小計		
I 資産の部						
1.流動資産						
現金預金	42,228,136	22,536,237		22,536,237		64,764,373
未収会費	21,000			0		21,000
未収金	5,582,710			0	△ 5,582,710	0
仮払金	0	220,360		220,360		220,360
流動資産合計	47,831,846	22,756,597	0	22,756,597	△ 5,582,710	65,005,733
2.固定資産						
特定資産						
退職給付引当資産	7,000,000			0		7,000,000
将来事業積立資産	10,000,000	20,000,000		20,000,000		30,000,000
周年事業積立資産	10,000,000			0		10,000,000
特定資産合計	27,000,000	20,000,000	0	20,000,000	0	47,000,000
その他固定資産						
電話加入権	6,000			0		6,000
その他固定資産合計	6,000	0	0	0	0	6,000
固定資産合計	27,006,000	20,000,000	0	20,000,000	0	47,006,000
資産合計	74,837,846	42,756,597	0	42,756,597	△ 5,582,710	112,011,733
II 負債の部						
1.流動負債						
預り金	756,192	90,160		90,160		846,352
前受会費	57,000			0		57,000
未払法人税等	70,000			0		70,000
未払金	234,850	5,304,628	648,082	5,952,710	△ 5,582,710	604,850
流動負債合計	1,118,042	5,394,788	648,082	6,042,870	△ 5,582,710	1,578,202
2.固定負債						
退職給付引当金	7,000,000			0		7,000,000
固定負債合計	7,000,000	0	0	0	0	7,000,000
負債合計	8,118,042	5,394,788	648,082	6,042,870	△ 5,582,710	8,578,202
III 正味財産の部						
1.一般正味財産						
正味財産合計	66,719,804	37,361,809	△ 648,082	36,713,727	0	103,433,531
負債及び正味財産合計	74,837,846	42,756,597	0	42,756,597	△ 5,582,710	112,011,733

損益計算書（正味財産増減計算書）

2025年4月1日から2026年3月31日まで

（単位：円）

科 目	当年度	前年度	増減 (当年度－前年度)
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	26,614,000	25,829,000	785,000
正会員受取会費	19,914,000	19,479,000	435,000
賛助会員受取会費	6,700,000	6,350,000	350,000
事業収益	65,288,927	63,631,278	1,657,649
教育事業収益	1,811,622	2,441,190	△ 629,568
安全対策事業収益	460,908	516,590	△ 55,682
教育訓練事業収益	572,000	1,200,000	△ 628,000
工場見学事業収益	213,000	210,000	3,000
検定事業収益	565,714	514,600	51,114
情報活動事業収益	300,000	300,000	0
情報活動事業収益	300,000	300,000	0
技能実習生受入事業収益	12,262,626	9,933,639	2,328,987
技能実習生受入事業収益	12,262,626	9,933,639	2,328,987
受取手数料	1,011,859	1,092,349	△ 80,490
受取手数料	419,859	346,349	73,510
ストレスチェックサポート事業手数料	592,000	746,000	△ 154,000
受託事業収益	49,902,820	49,864,100	38,720
受託事業収益	49,902,820	49,864,100	38,720
受取負担金	2,550,000	1,767,000	783,000
受取負担金	2,550,000	1,767,000	783,000
雑収益	559,845	136,562	423,283
受取利息	189,845	26,562	163,283
雑収益	370,000	110,000	260,000
経常収益計	95,012,772	91,363,840	3,648,932
(2) 経常費用			
事業費	66,593,040	61,473,413	5,119,627
役職員給料手当	4,071,095	4,085,177	△ 14,082
福利厚生費	576,966	574,718	2,248
退職共済掛金	55,080	25,920	29,160
講習手当	450,000	150,000	300,000
調査研究費	19,412	19,800	△ 388
講師謝金	1,799,000	3,395,000	△ 1,596,000
試験実施費	493,202	412,561	80,641
施設使用料	1,003,420	703,450	299,970
旅費交通費	2,047,643	1,388,880	658,763
会議費	4,263,134	2,441,930	1,821,204
デジタルコンテンツ実施費	1,566,000	44,000	1,522,000
印刷製本費	1,651	1,302	349
教材費	119,213	94,696	24,517
通信運搬費	1,229,949	1,304,162	△ 74,213
賃借料	432,600	432,600	0
消耗品費	232,607	277,681	△ 45,074
雑費	1,295,615	1,012,638	282,977
送出機関へ派遣管理費	1,570,253	1,383,898	186,355
業務委託費	45,366,200	43,725,000	1,641,200

損益計算書（正味財産増減計算書）

2025年4月1日から2026年3月31日まで

（単位：円）

科 目	当年度	前年度	増減 (当年度－前年度)
管理費	27,804,162	25,888,689	1,915,473
役職員給料手当	14,154,267	13,782,209	372,058
顧問料	100,000	200,000	△ 100,000
福利厚生費	2,558,720	2,548,749	9,971
退職共済掛金	148,920	70,080	78,840
退職給付費用	0	0	0
退職給付引当繰入金	900,000	700,000	200,000
旅費交通費	1,008,336	1,005,866	2,470
会議費	1,461,205	1,405,085	56,120
通信運搬費	557,145	535,051	22,094
什器備品費	0	0	0
賃借料	1,499,400	1,499,400	0
印刷製本費	1,314,369	38,148	1,276,221
消耗品費	322,270	315,385	6,885
渉外費	42,600	45,840	△ 3,240
慶弔費	99,830	151,600	△ 51,770
研修費	15,000	13,000	2,000
図書費	98,596	92,193	6,403
租税公課	54,722	36,201	18,521
雑費	193,282	204,382	△ 11,100
支払負担金	3,275,500	3,245,500	30,000
経常費用計	94,397,202	87,362,102	7,035,100
評価損益等調整前当期経常増減額	615,570	4,001,738	△ 3,386,168
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	615,570	4,001,738	△ 3,386,168
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
周年記念事業収入	0	1,460,000	
経常外収益計	0	1,460,000	△ 1,460,000
(2) 経常外費用			
周年記念事業費	0	5,334,530	
経常外費用計	0	5,334,530	△ 5,334,530
当期経常外増減額	0	△ 3,874,530	3,874,530
税引前当期一般正味財産増減額	615,570	127,208	488,362
法人税・住民税	70,000	70,000	0
当期一般正味財産増減額	545,570	57,208	488,362
一般正味財産期首残高	102,887,961	102,830,753	57,208
一般正味財産期末残高	103,433,531	102,887,961	545,570
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	103,433,531	102,887,961	545,570

損益計算書（正味財産増減計算書）内訳表

2025年4月1日から2026年3月31日まで

(単位:円)

科目	工業会会計	その他事業			合計 (工業会会計＋ その他事業小計)
		技能実習生 受入事業 (特定技能含む)	ストレスチェック制度 導入サポート事業	小計	
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
受取会費	26,614,000				26,614,000
正会員受取会費	19,914,000				19,914,000
賛助会員受取会費	6,700,000				6,700,000
事業収益	52,434,301	12,262,626	592,000	12,854,626	65,288,927
教育事業収益	1,811,622				1,811,622
安全対策事業収益	460,908				460,908
教育訓練事業収益	572,000				572,000
工場見学事業収益	213,000				213,000
検定事業収益	565,714				565,714
情報活動事業収益	300,000				300,000
情報活動事業収益	300,000				300,000
技能実習生受入事業収益		12,262,626		12,262,626	12,262,626
技能実習生受入事業収益		12,262,626		12,262,626	12,262,626
受取手数料	419,859		592,000	592,000	1,011,859
受取手数料	419,859		592,000	592,000	1,011,859
受託事業収益	49,902,820				49,902,820
受託事業収益	49,902,820				49,902,820
受取負担金	2,550,000				2,550,000
受取負担金	2,550,000				2,550,000
雑収益	521,175	38,670		38,670	559,845
受取利息	151,175	38,670		38,670	189,845
その他雑収益	370,000				370,000
経常収益計	82,119,476	12,301,296	592,000	12,893,296	95,012,772
(2) 経常費用					
事業費	55,014,687	10,930,271	648,082	11,578,353	66,593,040
役員職員給与手当		3,645,072	426,023	4,071,095	4,071,095
福利厚生費		576,966		576,966	576,966
退職共済掛金		55,080		55,080	55,080
講習手当		450,000		450,000	450,000
調査研究費	19,412				19,412
講師謝金	1,034,000	735,000	30,000	765,000	1,799,000
試験実施費	493,202				493,202
施設使用料	550,000	453,420		453,420	1,003,420
旅費交通費	402,460	1,645,183		1,645,183	2,047,643
会議費	4,263,134				4,263,134
デジタルコンテンツ実施費	1,566,000				1,566,000
印刷製本費		1,651		1,651	1,651
教材費	56,384	62,829		62,829	119,213
通信運搬費	1,021,341	175,357	33,251	208,608	1,229,949
賃借料	132,000	300,600		300,600	432,600
消耗品費		73,799	158,808	232,607	232,607
雑費	110,554	1,185,061		1,185,061	1,295,615
派遣管理費		1,570,253		1,570,253	1,570,253
業務委託費	45,366,200				45,366,200

損益計算書（正味財産増減計算書）内訳表

2025年4月1日から2026年3月31日まで

(単位:円)

科目	工業会会計	その他事業			合計 (工業会会計＋ その他事業小計)
		技能実習生 受入事業 (特定技能含む)	ストレスチェック制度 導入サポート事業	小計	
管理費	27,804,162				27,804,162
役員職員給与手当	14,154,267				14,154,267
顧問料	100,000				100,000
福利厚生費	2,558,720				2,558,720
退職共済掛金	148,920				148,920
退職給付費用					0
退職給付引当繰入金	900,000				900,000
旅費交通費	1,008,336				1,008,336
会議費	1,461,205				1,461,205
通信運搬費	557,145				557,145
什器備品費					0
賃借料	1,499,400				1,499,400
印刷製本費	1,314,369				1,314,369
消耗品費	322,270				322,270
渉外費	42,600				42,600
慶弔費	99,830				99,830
研修費	15,000				15,000
図書費	98,596				98,596
租税公課	54,722				54,722
雑費	193,282				193,282
支払負担金(諸会費)	3,275,500				3,275,500
経常費用計	82,818,849	10,930,271	648,082	11,578,353	94,397,202
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 699,373	1,371,025	△ 56,082	1,314,943	615,570
評価損益等計					
当期経常増減額	△ 699,373	1,371,025	△ 56,082	1,314,943	615,570
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
周年記念事業収入					0
経常外収益計					0
(2) 経常外費用					
周年記念事業費					0
経常外費用計					0
当期経常外増減額					0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 699,373	1,371,025	△ 56,082	1,314,943	615,570
法人税・住民税	70,000				70,000
当期一般正味財産増減額	△ 769,373	1,371,025	△ 56,082	1,314,943	545,570
一般正味財産期首残高	68,546,176	36,088,175	△ 1,746,390	34,341,785	102,887,961
一般正味財産期末残高	67,776,803	37,459,200	△ 1,802,472	35,656,728	103,433,531
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額					
指定正味財産期首残高					
指定正味財産期末残高					
III 正味財産期末残高	67,776,803	37,459,200	△ 1,802,472	35,656,728	103,433,531

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

「公益法人会計基準」(平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会)を採用している。

(1) 引当金の計上基準

退職給付引当金

役職員の退職金支給に備えるため、役員については、常勤役員退職慰労金規程に基づき職員については、退職金規程に基づく期末要支給額を計上している。

(2) 消費税等の会計処理

税込方式により処理している。

2 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額		期末帳簿価額
			目的使用	その他	
特定資産					
退職給付引当資産	6,100,000	900,000	0	0	7,000,000
将来事業積立資産	30,000,000	30,000,000	30,000,000	0	30,000,000
周年事業積立資産	6,000,000	4,000,000		0	10,000,000
特定資産合計	42,100,000	34,900,000	30,000,000	0	47,000,000

3 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
特定資産				
退職給付引当資産	7,000,000			(7,000,000)
将来事業積立資産	30,000,000		(30,000,000)	
周年事業積立資産	10,000,000		(10,000,000)	
特定資産合計	47,000,000	0	(40,000,000)	(7,000,000)

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記に記載している。

2 引当金の明細

役職員退職給付引当金

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
役職員退職給付引当金	6,100,000	900,000	0	0	7,000,000

3 その他の勘定明細

財産目録に記載している。

財 産 目 録
2026年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資 産 の 部			
1. 流 動 資 産			
(1) 現 金 預 金			
① 現 金			
現金手許有高	322,722		
② 普 通 預 金			
みずほ銀行新橋支店	550,910		
みずほ銀行本所支店	18,575,064		
三菱UFJ銀行本店	994,481		
三井住友銀行日比谷支店	946,943		
りそな銀行赤坂支店	488,435		
三菱UFJ銀行虎ノ門中央支店	331,975		
三井住友信託銀行日本橋営業部	17,606		
みずほ銀行本所支店(技能実習生受入)	22,536,237		
③ 定 期 預 金			
みずほ銀行新橋支店	20,000,000		
(2) 未 収 会 費	21,000		
(3) 未 収 金	0		
(4) 仮 払 金	220,360		
流 動 資 産 合 計		65,005,733	
2. 固 定 資 産			
(1) 特 定 資 産			
① 退職給付引当預金 定期預金			
三菱UFJ銀行本店	7,000,000		
② 将来事業積立資金			
みずほ銀行本所支店	30,000,000		
③ 周年事業積立資金			
三井住友信託銀行日本橋営業部	10,000,000		
特 定 資 産 合 計	47,000,000		
(2) その他固定資産			
① 電話加入権	6,000		
② 什器備品	0		
そ の 他 固 定 資 産 合 計	6,000		
固 定 資 産 合 計		47,006,000	
資 産 合 計			112,011,733
II 負 債 の 部			
1. 流 動 負 債			
(1) 預 り 金			
3 月 分 社 会 保 険 料 , 所 得 税 他	846,352		
(2) 前 受 会 費	57,000		
(3) 未 払 法 人 税 等	70,000		
(4) 未 払 金(送出機関へ派遣管理費等)	604,850		
流 動 負 債 合 計		1,578,202	
2. 固 定 負 債			
(1) 退職給付引当金	7,000,000		
固 定 負 債 合 計		7,000,000	
負 債 合 計			8,578,202
正 味 財 産			103,433,531

監 査 報 告 書

一般社団法人東京都金属プレス工業会

会 長 増 田 靖 治 殿

2025年4月1日から2026年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行、事業報告及び計算関係書類に関して、本監査報告を作成し、以下のとおり報告致します。

1. 監査方法及びその内容

私は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、法人事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算関係書類（貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記及びこれらの附属明細書）について検討いたしました。

2. 監査の結果

（1）事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実
は認められません。

（2）計算関係書類の監査結果

計算関係書類は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

2026年4月14日

一般社団法人東京都金属プレス工業会

監 事

阿部 三夫

第2号議案 定款改定の件

以下の通りに提案したい。

現行の技能実習制度に代わり、2027年4月1日より「育成就労制度」が施行される。これに先立ち、2026年度中に監理支援機関の許可申請が開始される予定である。本会においても、育成就労制度における監理支援機関の許可を受けるため、事業追加を目的として定款の一部を次のように改定したい。

なお、制度施行後も経過措置により引き続き技能実習生が在籍するため、技能実習制度における「監理団体」と、育成就労制度における「監理支援機関」の業務が併存することとなる。したがって、定款においては経過措置が終了するまで両事業を併記するものとする。

改定案	現行定款
第4条 本会は、前条の目的達成のために次の事業を行う。 (1) 金属プレス工業の企業経営の高度化と技術の改善に関する事業 (2) 金属プレス加工の安全化、効率化に関する事業 (3) 金属プレス工業に関する教育と訓練の事業 (4) 外国人技能実習生の受入に関する事業及びその無料職業紹介事業 (5) <u>育成就労外国人の受入に関する事業及びその無料職業紹介事業</u> (6) <u>その他目的達成のために必要な事業</u>	第4条 本会は、前条の目的達成のために次の事業を行う。 (1) 金属プレス工業の企業経営の高度化と技術の改善に関する事業 (2) 金属プレス加工の安全化、効率化に関する事業 (3) 金属プレス工業に関する教育と訓練の事業 (4) 外国人技能実習生の受入に関する事業及びその無料職業紹介事業 (5) その他目的達成のために必要な事業